

# 上川地方本部女性部教宣紙WAO

第5号 2015年10月20日発行

～ひとりひとりが手を取りあい、  
ひとつの“和（輪）”をつくっていこう～

発行担当 占冠村職



## 2015年9月26日(土)～27日(日) 道本部女性部定期総会

2016年度自治労北海道本部女性部定期総会が北海道自治労会館で開催され、上川地本女性部からは、19単組33名が参加しました。

本年は女性部が結成から30周年を迎えるため、初代女性部長 小林（旧姓池上）秀子さん（上土幌町職）による記念講演があり、女性部（婦人部）独立の経過や婦人部から女性部へ名称を変える意義をお話ししていただきました。女性が抱える問題は、女性（婦人）部が結成される30年以上も前からあり、結成当時の女性が環境改善に取り組み、広げたことによって、今では権利として守られています。声を出して、行動していくことが大切であり、継続していくことが重要と感じました。



「私たち、労働組合婦人部も働く女性の課題がただ働き続けることだけではなく、雇用や男女差別、性別役割の問題など多様な女性のライフスタイルや広範な年代の女性達をカバーできる新しい運動」という一文が1992年婦人部定期総会組織強化方針の付属資料として掲載されています。当時四役を担った岸田 泉（全道庁後志）書記長も駆け、先輩の存在がとても頼もしく感じました。

お待ちかねの交流会は、『真狩村金丸農園直営野菜居酒屋ルンゴカーニバル』です。道内各地の野菜を制覇したいと考える伏見事務長がセレクトしたお店だけあって、特産品じゃがいもを使ったお料理が美味しい～。「うちの農園にだって、新鮮なおいもはたくさんあるわ!」という横山部長も、つい、一口パクリとつまんでしまうほどでした。

総会では、上島早苗部長（占冠村職）の次年度選出が確認されました。佐藤 美香（名寄市職労）書記長は今年度で道本女性部四役を退任しました。道本女性部副部長、書記長と2年間にわたり大役を務められ大変お疲れ様でした。任期中は、上川地方本部内はもとより、道内を愛車で駆け巡り、多くの女性に声をかけていました。この間、佐藤さんを支えてくださった名寄市職労の皆様はじめ、地方本部女性部に結集する仲間の皆様には敬意を表します。

上川地本女性部内単組から女性部長という重責に上島 早苗（占冠村職）氏が再び就くことになりました。上川地方本部女性部に結集する仲間の皆さんで彼女を支えていきましょう。

# 北部ブロック単組代表者会議

8月4日（火）音威子府村において北部ブロック単組代表者会議を開催しました。出席単組は5単組、出席者は9名（地本女性部役員含む）です。2016年度役員選出について協議しました。地本女性部からは、四役構成のうち北部枠が2名あり、毎年総会で決議している四役輪番表に沿って選出して欲しいという説明を行いました。輪番表によると次年度北部枠となるのが、剣淵町職労と音威子府村職であり、剣淵町職は、既に役員を派遣中（派遣1年目）です。音威子府村職は、次年度からとなりますが、様々な事情により派遣できない状況です。四役任期期間は2年間となり、その間は単組からの応援と家庭・職場での理解が不可欠になります。負担が多い部分ばかりが目立ちがちですが、派遣終了後の役員は大きな成長を遂げて、単組へ戻ってきます。「大変だったけど、経験して良かった！」という言葉は、四役経験者は皆揃って語ります。

詳細な経過や協議結果は10月24日（土）にて開催する第3回単組代表者会議にて報告いたしますので、少々お待ちください。尚、今年度は組織強化委員会を5回開催しております。役員選出について協議するために多くの時間が必要であったことをご報告いたします。

参加しませんか！

## 自治労労働学校(前期)

10月31日（土）～11月2日（月）自治労本部女性部において自治労労働学校（前期）が開催されます。女性部の運動や情勢を学ぶ良い機会ですので、参加しませんか？旅費は道本部負担です。道本部女性部上島部長も本部常任委員として出席し、現地での行動サポートをしてくれます。希望する方は、道本幹事加藤（東神楽町職）もしくは道本部女性部まで申し込んでください。

\*\*\*\*さあ、ラストスパートだ！\*\*\*\*

### 今後の日程

10月24日（土）	第11回上川地方本部女性部定期総会（旭川市） [時間]13時30分～17時00分予定
31日（土）	2016年度自治労北海道本部「町村職学習会」（札幌市） [時間]13時30分～17時00分予定 自治労本部 川本執行委員長 来道！
11月27日（金） ～28日（日）	上川地方本部定期大会（旭川市） [時間]13時30分～翌日12時00分



### 【編集後記】

気が付けば、編集後記。最後の最後まで、地本四役の皆様にはご苦勞をおかけしました。

記事にもしましたが、極小単組である我が単組から上島を再び送り出すことになりました。我々は、ただただ彼女の体が心配なだけです。至らないところもあろうと思いますが、どうか皆さん、上島をよろしくお願いいたします。

占冠村職女性部